

自己評価シート【原町住区センター児童館】

1、福祉サービスの基本方針と組織

1-1 理念・基本方針

1-1-1 (1) 理念、基本方針が明文化（児童館内の文書や広報媒体（パンフレット、ホームページ等））され周知が図られている。	
【判断基準】 (a) 児童館の理念、基本方針が適切に明文化されており、職員、利用者等への周知が図られている。 (b) 児童館の理念、基本方針が明文化されているが、内容や周知が十分ではない。 (c) 児童館の理念、基本方針の明文化や職員、利用者等への周知がされていない。	
【自己評価】	実践例（取組や記録等）
<input type="checkbox"/> a)、 <input checked="" type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	児童館の理念は区の指針に明文化されています。それに基づいて児童館の基本方針を館のパンフレットに掲載しています。
1-1-2 (2) 理念、基本方針の確立・周知について	
良いと思う点	改善が必要だと思う点
事業を振り返る際や、次年度の計画をする際には、できるだけ振り返りを行い、事業の方向性を確認しています。	事業によって個別チラシが間に合わない、遅れてしまう場面が何回かあるので2週間前までには地域住民に周知できるようにしていきます。

2、児童館の活動に関する事項

2-1 児童館の理念・目的及び施設特性

2-1-1 (1) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいる。	
【判断基準】 (a) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいる。 (b) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいるが、十分ではない。 (c) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）

□a)、 <input checked="" type="checkbox"/> b)、□c)	理念と目的を基本方針等に盛り込んでいます。新型コロナウイルス感染症対策下から徐々に通常運営に戻しつつあります。児童館ガイドラインに盛り込まれている「ボランティア等の育成」等は住区祭りなどに夏のアルバイトがボランティアをするなど、少しずつだが対応を進めています。
2-1- (2) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の施設特性を發揮している。	
【判断基準】 (a) 児童館の施設特性を發揮している。 (b) 児童館の施設特性を發揮しているが、十分ではない。 (c) 児童館の施設特性を發揮していない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
□a)、 <input checked="" type="checkbox"/> b)、□c)	一人で利用する児童や乳幼児親子が利用しやすいように声をかけ、他の児童や保護者とつながれるように働きかけをしています。職員は利用者と積極的に関わり、信頼関係の構築に努めています。 今年感染症対策の見直しを順次行い、狭い施設条件を活用しながら、土日を中心とした乳幼児の事業を行ったり、小学生以上の親子を受け止める事業を積極的に行ったりしています。
2-1- (3) 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。	
【判断基準】 (a) 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。 (b) - (c) 子どもの権利擁護に関する取組が十分ではない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
□a)、 <input checked="" type="checkbox"/> b)、□c)	相手にとって不快な行動や発言など、子ども同士の関わりを見守りながら職員はその都度対応しています。子どもの権利について職場内で改めて内容を確認して対応をすすめています。子ども同士のトラブルの際は必ず相手の気持ちを考えるような働きかけをしています。
2-1- (4) 児童館の理念・目的及び施設特性について	
良いと思う点	改善が必要だと思う点
朝会昼会等を活用し、子どもの様子等伝えあい、職員が共通認識を持って対応する事ができるようにしています。	職員同士の意思疎通（報連相）は行われているが、理解度や受け取り方の違いが見られるので、その都度丁寧に確認しています。

2-2 遊びによる子どもの育成

2-2- (1)

子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。

【判断基準】

- (a) 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。
- (b) 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っているが、十分ではない。
- (c) 子どもの発達の特徴や発達過程を理解していない。

【自己評価】

実践例（取り組みや記録等）

a)、 b)、 c)

朝会昼会等を活用し、子どもの様子等伝えあい、職員が共通認識を持って対応する事ができるようにしています。

2-2-(2)

子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。

【判断基準】

- (a) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。
- (b) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしているが、十分ではない。
- (c) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしていない。

【自己評価】

実践例（取り組みや記録等）

a)、 b)、 c)

子どものやりたい遊びができるよう、必要な場合は職員が時間や場所を調整しながら遊んでいます。ワンフロアの利点を利用し、事業によってその部屋が使えない場合など、他の部屋にその機能を移すなどして柔軟な対応がとれています。

2-2-(3)

子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるように援助している。

【判断基準】

- (a) 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるように援助している。
- (b) 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるように援助しているが、十分ではない。
- (c) 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるような援助を行っていない。

【自己評価】

実践例（取り組みや記録等）

<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	遊びのチーム分けの際、同じ学年でじゃんけんをして、いろいろな学年の児童が混ざり合って遊ぶよう、チーム分けをしています。また事業を行う際に、子どもの意見を汲むことで、主体的に関わる子どもが増えてきています。
2-2-(4) 遊びによる子どもの育成について	
良いと思う点	改善が必要だと思う点
職員として、子ども達と積極的に関わり、遊びを通して信頼関係の構築に努めています。わくわく週間等でいろいろな遊びを紹介し、子ども達が好きな遊びを見つけて、他児と交流しながら楽しく過ごせるようにしています。	日常的に職員の話し合いの時間がとりにくいため、個別で判断しなければならぬ場面が増えていきます。そのために活動内容を精査し、職員同士の情報交換や認識を合わせることを努めていく必要があります。

2-3 児童館の安全管理

2-3-(1) 緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	
【判断基準】 (a) 利用者の安全確保のために、体制が整備され機能している。 (b) 利用者の安全確保のために、体制が整備されているが、十分に機能していない。 (c) 利用者の安全確保のために、体制が整備されていない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
<input type="checkbox"/> a)、 <input checked="" type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	「災害時初期対応マニュアル」に基づき、毎月1回避難訓練を実施しています。避難訓練は地震・火災・防犯と様々な状況を想定して実施しており、消防署や警察の指導も仰ぎながら実施しています。伝言ダイヤル訓練や安心でんしよぼとの訓練が不十分な時もありました。 ヒヤリハットの事例も職員間で共有し、再発防止策を職員全体で確認しています。
2-3-(2) 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	
【判断基準】 (a) 利用者の安全を脅かす事例を組織として収集し、要員分析と対応策の検討を行い実行している。 (b) 利用者の安全を脅かす事例を組織として収集しているが、要員分析と対応策の検討が十分でない。 (c) 利用者の安全を脅かす事例を組織として収集していない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）

<input type="checkbox"/> a)、 <input checked="" type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	<p>閉館時の消毒時や、開館時の準備の際に施設の点検も兼ねています。開館後にも点検の見落としがないか、危険物が落ちていないか等利用者に接している際も気を配っています。</p> <p>施設面で気が付いた事があった場合は、早急に住区センター窓口や南部地区サービス事務所、施設課や業者と連絡をとり、対応しています。</p>
--	--